

JP01046677 A

DOSIMETER (^) MADE OF RESIN MOLDING

HITACHI CABLE LTD

Inventor(s):KASHIWAZAKI SHIGERU ;YAGYU HIDEKI

Application No. 62203276 JP62203276 JP, Filed 19870815,A1 Published
19890221

Abstract: PURPOSE: To enhance the mechanical strength of a dosimeter (^) element and to apply said element to measurement of a dose distribution, etc., by providing a cord in the center of the element.

CONSTITUTION: A resin compsn. 1 contg. 10W1,000pts.wt. alanine (^) crystal powder is continuously extruded and is applied on the outside circumference of such a cord 2 in which the quantity of the free radicals formed to the cord by irradiation of ionizing radiations is decreased to $\approx 1/5$ the quantity of the free radicals formed in the alanine (^) crystal by the similar irradiation or the free radicals formed to the cord are unstable and are attenuated in a short period of time at room temp. to $1/10$ the quantity of the free radicals in the alanine (^) crystal. This molding 3 is cut to, for example, 3cm length and is used as the dosimeter. (^)

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio

Int'l Class: G01T00104; C08K00517 C08K00517

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第1区分
【発行日】平成5年(1993)12月21日

【公開番号】特開平1-46677
【公開日】平成1年(1989)2月21日
【年通号数】公開特許公報1-467
【出願番号】特願昭62-203276
【国際特許分類第5版】
G01T 1/04 7204-2G
// C08K 5/17 CAM
KAY A 7167-4J

手続補正書

平成4年12月25日



特許庁長官 麻生 渡 殿

1. 事件の表示

昭和62年 特許願 第203276号

2. 発明の名称

樹脂成形体線量計

3. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住 所 東京都千代田区丸の内二丁目1番2号

名 称 (512) 日立電線株式会社

代表者 橋本 博治



4. 補正により増加する発明の数



5. 補正の対象

- (1) 明細書の特許請求の範囲の欄。
- (2) 明細書の発明の詳細な説明の欄。

6. 補正の内容

- (1) 特許請求の範囲を別紙の通りに訂正する。
- (2) 明細書第7頁第5行目～第13行目の「この発明では～することにある。」を次文の通りに訂正する。

「この発明は、電離性放射線の照射により材料に生成する遊離基(ラジカル)の量が、同様の照射によりアラニン結晶に生成するラジカル量の1/5以下である材料からなる紐の外周にアラニン結晶粉末を10～1000重量部含有する樹脂組成物を連続して押出被覆成形して樹脂成形体線量計とするものである。

また、この発明は、電離性放射線の照射により材料に生成するラジカルが不安定で室温にて短時間内に減衰して同等の照射によりアラニン結晶に生成するラジカル量の1/10以下となるような材料からなる紐の外周にアラニン結晶粉末を10～1000

重量部含有する樹脂組成物を連続して押出被覆成形して樹脂成形体線量計とするものである。」

7. 添付書類の目録

(1) 別紙（特許請求の範囲）

1 通
以上

特許請求の範囲

(1) 電離性放射線の照射により材料に生成する遊離基（ラジカル）の量が、同様の照射によりアラニン結晶に生成するラジカル量の1/5以下である材料からなる紐の外周にアラニン結晶粉末を10～1000重量部含有する樹脂組成物を連続して押出被覆成形してなることを特徴とする樹脂成形体線量計。

(2) 電離性放射線の照射により材料に生成するラジカルが不安定で室温にて短時間内に減衰して同等の照射によりアラニン結晶に生成するラジカル量の1/10以下となるような材料からなる紐の外周にアラニン結晶粉末を10～1000重量部含有する樹脂組成物を連続して押出被覆成形してなることを特徴とする樹脂成形体線量計。